

## 2 就職後受けた教育研修

この3年以内に現在の病院に再就職した看護職員について、現病院に就職して受けた教育研修について聞いたところ、「新採用者研修・オリエンテーション」(39.4%)、「職場から派遣の院外研修」(34.9%)、「看護業務を遂行する中での現任教育」(28.1%)、「院内での集中研修」(20.1%)と何らかの職場の研修を受けている人が67.6%を占めた。職場の研修以外に、「自分で申し込んだ院外研修・セミナー・進学」と回答した人も30.6%いた。一方で、「就職してからは教育研修は受けていない」人も22.6%いた<表V-2>。職場の研修がなく、「自分で申し込んだ院外研修・セミナー・進学」のみ受けていた人は、8.0%であった。

医療の高度化・専門分化・機能分化など変化に対応し、安全で信頼できる医療を提供するためには、看護職としての専門的能力を向上させていく継続的な努力が必要である。そのような努力を支援する職場環境の整備が重要である。12年度中小民間病院対象調査の研究報告書では、2000年(1月～12月)の1年間に、「中間管理者」「看護婦・士」「准看護婦・士」の職員に対して研修を「受けさせた」と回答する病院がいずれも8割以上を占めていた。今回、看護職員を対象にした調査では、看護職員の67.6%が職場での何らかの教育研修を受けていた。

勤務病院の許可病床数が大きいほど「新採用者研修・オリエンテーション」「看護業務を遂行する中での現任教育」「院内での集中研修」を受ける人の割合は増える。

勤務病院の病床の稼動状況が良いほど、職場での研修を受ける割合が増える。「空床が非常に多い」病院に勤務する人は15人しかいなかったが、その中の7人は「就職してからは教育研修を受けていない」と答え多かった。

年齢が高くなるに従い、「自分で申し込んだ院外研修・セミナー・進学」と答える人の割合が増える。

## 3 看護関連教育研修の受講意志

今後、看護関連の教育研修を受けたいと思うか聞いたところ、「是非受けたい」が70.7%と最も多かった。「受けたいが現実的にはむずかしい」という答えは18.6%で、「特に教育研修を受けようとは思わない」人は僅か8.3%であった<表V-3>

所持免許が「准看護婦のみ」の群は、「是非受けたい」が48.4%と他の群より少なく、「受けたいが現実的にはむずかしい」「特に教育研修を受けようとは思わない」と回答する人が他の群に比べて多かった。

## 4 看護関連の資格や職務につながる教育研修

### (1) 既に受けた(現在受けている)教育研修

既に受けた教育研修の内容で多かったのは、「看護婦2年課程教育・進学コース」で41.2%を占め、次に「介護支援専門員研修」(16.9%)であった(複数回答)<表V-4-(1)>。

### (2) 今後、是非受けたい教育研修

今後、是非受けたい教育研修の内容で多かったのは、「認定看護師教育」(19.7%)、「専門看護師教育」(17.1%)、「緩和ケアナース養成研修」(15.4%)、「介護支援専門員研修」(14.6%)、「訪問看護婦研修」(13.5%)、「リスクマネジャー養成研修」(13.5%)と続いた(複数回答)<表V-4-

(2) >。

所持免許が「准看護婦のみ」で「看護婦 2 年課程教育・進学コース」を希望する人は 21.9%であった。

## VI 勤務病院についてのイメージ・評価

### 1 看護職員の充足感

#### (1) 看護職員は充足しているか

あなたの病院では看護職員は充足していますかと聞いたところ、「概ね充足している」は 26.4%にとどまり、「充足していない時期がある」が最も多く 48.1%、「いつも充足していない」が 21.5%であった<表VI-1-(1)>。

勤務病院の病床稼働状況が「空床が非常に多い」病院に勤務している群では、「いつも充足していない」が 46.2%と他の群に比べて多い。

勤務病院の所在地が「政令指定都市・東京 23 区」の群や、「個人病院」の群では、「いつも充足していない」と回答する割合がやや高い。

#### (2) 看護職員を確保しにくい要因

看護職員が「充足していない時期がある」「いつも充足していない」と回答した看護職員に、「あなたの病院において、看護職員を採用しようとしても確保しにくい要因と思われるものすべてに○をおつけください」と選んでもらったところ、「賃金」が最も多く 56.8%の人があげていた。次に多かったのが「病院の経営・運営方針」(35.8%)、「病院で行なっている医療・看護の内容」(30.3%)で、4 番目以降にまた勤務条件の「休暇日数」(26.5%)、「福利厚生」(19.8%)が続いた<表VI-1-(2)>。

看護職員が「いつも充足していない」と回答した看護職員の場合、4 番目までの理由の順位は変わらないが、要因として選択される割合は、充足していない時期がある」と回答した群より多い。つまり、「賃金」が看護職員確保が困難な要因とあげた人は 72.4%にものぼった。次に「病院の経営・運営方針」(50.0%)、「病院で行なっている医療・看護の内容」(41.0%)で、「休暇日数」(37.8%)であった。5 番目に「勤務時間」(28.2%)があがり、6 番目に「福利厚生」(27.6%)が続いた。

12 年度の中小民間病院を対象にした調査で、看護職員の「確保が困難である」と回答した 182 病院の看護管理者等に看護職員の確保が困難な要因について同じ選択肢で選んでもらったところ、最も多かったのは「近隣在住の看護職員の絶対数不足」(45.1%)で、次に「賃金」(40.1%)、「通勤の便(通いやすさ)」(30.2%)、「近隣の病院との競合関係」(23.6%)、「病院で行っている医療・看護内容」(19.8%)、「ネームバリュー」(17.6%)、「病院の経営・運営方針」(17.6%)と続いた(複数回答)。看護職員と看護管理者では看護職員の確保が困難な要因の認識に違いがある。「賃金」が重要な要因であることは両者も指摘するところであるが、看護職員側からみると、「病院の経営・運営方針」、「病院で行なっている医療・看護の内容」が次に大きな要因として認識されている。一方、病院看護管理者等の場合は、「近隣在住の看護職員の絶対数不足」が最も重要と認識され、「賃金」以外では、「通勤の便(通いやすさ)」、「近隣の病院との競合関係」が重要視されていた。

## 2 勤務病院の医療・看護の内容についての評価

### (1) 調査に回答した看護職員自身の評価

勤務している病院の医療・看護の内容についての看護職員自身の評価を4段階評価で聞いたところ、「まあ良い」が最も多く53.4%を占めた。次に「あまり良くない」(37.3%)で、「大変良い」(2.6%)、「まったく良くない」(4.8%)はどちらも僅かであった<表VI-2-(1)>。

勤務病院の病床稼動状況が「空床が非常に多い」群では、医療・看護の内容について「あまり良くない」(46.2%)「まったく良くない」(4.8%)の評価が他の群より多かった。

勤務病院の看護職員の充足感のある群はそうでない群に比べて、また看護職員の構成が「看護婦数が准看護婦数より多い」群は、そうでない群に比べて、医療・看護の内容についての評価が高い。

全体としては、地域住民、患者・家族、看護職の友人・知人からの評価が良いと思っている群ほど、看護職員自身の評価も高い。一方で、地域住民、患者・家族、看護職の友人・知人からの評価は「あまり良くない」と感じていても、看護職員自身は「まあ良い」と考えている場合もある。

### (2) 就職後の医療・看護内容のイメージの変化

この3年以内に現在の病院に再就職した看護職員について、勤務している病院の医療・看護の内容に関するイメージが就職後に変化したか聞いたところ、「あまり変わらない」が最も多く33.3%を占めた。次に「就職前はよくわからなかった」(27.9%)で、「就職前のイメージより良い」(19.3%)、「就職前のイメージより悪い」(18.5%)であった<表VI-2-(2)>。

就職前に勤務条件や看護業務の説明について「十分な説明を聞いた」群ほど「就職前のイメージより良い」「あまり変わらない」という回答が多い。

就業後の勤務条件や勤務環境の変化を肯定的にとらえている人ほど就職前のイメージより良い「あまり変わらない」という回答が多い。

また、以前の職場で培った看護職としての能力を現在の病院で活かしていると感じているほど「就職前のイメージより良い」「あまり変わらない」という回答が多い。

### (3) 地域住民からの評価

勤務している病院の医療・看護の内容についての看護職員自身の評価と同様に4段階評価で聞いたところ、「まあ良い」が最も多く、次に「あまり良くない」であった<表VI-2-(3)>。

### (4) 患者・家族からの評価

勤務している病院の医療・看護の内容についての看護職員自身の評価と同様に4段階評価で聞いたところ、地域住民、患者・家族、看護職の友人・知人ともに「まあ良い」が最も多く、次に「あまり良くない」であった<表VI-2-(4)>。

### (5) 患者・家族からの評価

勤務している病院の医療・看護の内容についての看護職員自身の評価と同様に4段階評価

で聞いたところ、地域住民、患者・家族、看護職の友人・知人ともに「まあ良い」が最も多く、次に「あまり良くない」であった<表VI-2-(5)>。

3者の評価を比べると、患者・家族、地域住民、看護職の友人・知人からの評価の順に評価が高かった。

## VII 就業継続意向

### 1 現病院での就業継続意向

現在勤務している病院に続けて勤務したいと考えているか聞いたところ、「続けて勤務したい」(29.8%)、「どちらかという続けて勤務したい」(35.7%)と勤務を継続する意向の人が3分の2を占めた。「どちらかという辞めたい」という人も26.6%おり、「辞めることにしている」人も僅かながら6.7%あった<表VII-1>。

勤務病院の医療・看護内容について評価の悪い群ほど、「どちらかという辞めたい」「辞めることにしている」と回答する割合が多い。

### 2 現病院を退職したい理由

「どちらかという辞めたい」「辞めることにしている」と回答した人にその理由を聞いた。その結果、最も多かったのは「職場で行なわれている医療や看護への不満」(48.8%)で、次に「賃金への不満」(45.5%)であった。3番目以降に「労働条件への不満」(38.4%)、「看護管理者の管理・責任体制への不満」(36.0%)が続いた。「看護職間の人間関係」(22.3%)は5番目であった(複数回答)<表VII-2>。

12年度の中小民間病院を対象にした調査で、看護職員の退職理由を看護管理者等に同じ選択肢で3つまで選んでもらったところ、最も多かったのは「結婚」で44.7%を占め、「看護職間の人間関係」30.9%、「出産」29.6%、「子育て」27.0%、「家族の転勤」21.5%と続いていた(複数回答)。今回看護職員地震があげた理由の1位である「病院で行われている医療や看護への不満」(13.7%)は第9位で、「賃金への不満」(19.3%)は第7位であった。立場の違いで、看護職員が退職する理由の認識の仕方にずれがあるものと思われる。

### 3 転職したい場所

「どちらかという辞めたい」「辞めることにしている」と回答した人にどういったところに転職したいと考えているか聞いたところ、最も多かったのは「特に転職先は考えていない」(33.9%)で3分の1を占めた。これは、「辞めることにしている」群でも同じような割合(32.7%)を示した。次に「200床以上の民間病院」(9.9%)「200床未満の民間病院」(8.7%)と民間病院が考えられており、4番目に「公的病院」(7.9%)、6番目に「国立・自治体立病院」(5.0%)が続いた<表VII-3>。

## VIII 現病院の就業上の魅力 及び 改善を望む点

### 1 現病院の就業上の魅力

現在勤務している病院において就業上魅力的と思われる点を聞いたところ、最も多かったのが「通勤時間・通勤の利便性」(53.6%)で半数以上の人魅力と答えていた。次に「勤務時間帯」

(34.3%)、「勤務時間数」(32.6%)、「看護職員間のチームワーク」(32.4%)で3割以上の人が魅力と考えていた。5位以降は「信頼できる看護管理者」(20.7%)、「介護職員とのチームワーク」(19.6%)、「福利厚生」(19.4%)、「病院の理念・方針」(19.1%)で2割前後の人が魅力と考えていた(複数回答)〈表Ⅷ-1〉。「特にない」と答えた人も僅かながら2.9%いた。

職場を決める上で重視した点別にみると、重視した事項と魅力と思うこととは関連していた。例えば「収入がよい」ことを重視していた群では、「通勤時間・通勤の利便性」(61.8%)の次に「賃金」(50.0%)を魅力に感じていた。

## 2 現病院に改善を望む点

現在勤務している病院において改善を望む点を聞いたところ、最も多かったのが「賃金」(63.1%)で6割以上の人が改善望んでいた。次に「看護職員数」(57.3%)、「病院の施設・設備」(54.1%)を半数以上の人々が望んでおり、「医師とのチームワーク」(47.5%)、「医師数」(43.1%)と医師関係の改善点も多かった。さらに「勤務時間数」(41.6%)、「福利厚生」(41.0%)、「看護スタッフの業務遂行を支援する看護管理体制」(39.0%)も4割前後の人が改善を望んでいた(複数回答)〈表Ⅷ-2〉。「特にない」と答えた人も僅かながら1.1%いた。

## IX まとめ

平成12年度の研究から中小民間病院の看護職員確保については、これまで准看護婦雇用の比重が大きかったが看護婦雇用へシフトしており、中小民間病院が求める「看護実践能力のある看護師」や「看護管理者」の確保方を検討するために、他病院での看護経験を有し中小民間病院に再就職してくる看護職員について、職場を決める上で重視した点、就業経緯、就業後の勤務条件・勤務環境・業務内容の変化、今後の就業継続意向、中小民間病院の魅力と改善点に関する意識を明らかにした。

その結果、再就職した看護職員が職場を決める上で最も重視した点は、「家庭生活と両立できる」が最も多く36.1%を占めた。次に「自分に合った仕事ができる」(18.5%)であった。前回の職場に比べ、収入が低くなった人が52.6%と半数以上を占めた。再就職後、看護業務で困った点は「医療行為における看護職の判断や責任範囲・医師との役割分担」(60.2%)、「看護記録」(44.1%)、「療養上の世話における看護職の責任範囲・介護職員との役割分担」(38.6%)、「看護計画・退院計画」(38.2%)、「感染管理」(36.6%)と続いた(複数回答)。

現病院の就業上の魅力は「通勤時間・通勤の利便性」(53.6%)、「勤務時間帯」(34.3%)、「勤務時間数」(32.6%)、「看護職員間のチームワーク」(32.4%)が多く、改善を望む点は「賃金」(63.1%)、「看護職員数」(57.3%)、「病院の施設・設備」(54.1%)、「医師とのチームワーク」(47.5%)、「医師数」(43.1%)と続いた。さらに「勤務時間数」(41.6%)、「福利厚生」(41.0%)、「看護スタッフの業務遂行を支援する看護管理体制」(39.0%)も4割前後の人が改善を望んでいた(複数回答)。

また、病院の医療・看護について、「まあ良い」(53.4%)が多いものの「あまり良くない」(37.3%)、「まったく良くない」(4.8%)の評価も4割以上を占めていた。

一方で、以前の職場で培った看護職としての能力は、「一部活かしている」(62.4%)程度で、「十分に活かしている」は15.0%、逆に「あまり活かしていない」(20.5%)と十分に活かされていない状況が考えられた。

看護業務改善に関して、「すでに提案して一部改善された」(29.6%)、「提案したが受け入れられなかった」(11.9%)、「近いうちに提案するつもりになっている」(9.0%)、「提案したいが言い出せないで

いる」(18.3%)と看護業務改善への提案意向は強かった。また、看護関連の教育研修については、「是非受けない」(70.7%)が多かく、「受けないが現実的にはむずかしい」という答えは18.6%で、「特に教育研修を受けようとは思わない」人は僅か8.3%であった。

このような看護職員が、現病院での就業継続についてどのように考えているかをみると、「続けて勤務したい」(29.8%)、「どちらかという続けて勤務したい」(35.7%)と勤務を継続する意向の人が3分の2を占めた。一方、「どちらかという辞めたい」という人も26.6%おり、「辞めることにしている」人も僅かながら6.7%あった。勤務病院の医療・看護内容について評価の悪い群ほど、「どちらかという辞めたい」「辞めることにしている」と回答する割合が多かった。

「家庭生活と両立できる」「自分に合った仕事ができる」ということを重視して中小民間病院に再就職してきた看護職員が多く、自分自身の生活や気持ちを大事にしているが、看護業務改善や教育研修に対する熱意は強く、このような再就職者がその能力を十分に発揮できる環境を整え、積極的に確保活用することが今後の中小民間病院の医療・看護の向上にとっても重要なことと考えられる。

#### 謝辞

本調査に当たり、お忙しい中、聞き取り調査、アンケート調査にご協力いただいた看護職員、ナースセンター関係者の皆様に心から感謝いたします。

#### 引用文献・参考文献

- 1) 厚生省；医療施設調査・病院報告,1989～1998
- 2) 厚生省；看護職員の需給に関する検討会報告書～新たな看護職員需給見通しについて～,2000
- 3) 菊池令子・奥村元子；「看護職員需給予測と中小民間病院における看護職員確保に関する研究,平成12年度厚生科学研究費補助金研究報告書,2001
- 4) 日本看護協会；1999年病院看護基礎調査,日本看護協会調査研究報告No.59,2001
- 5) 日本看護協会；病院看護職員の需給状況調査,日本看護協会調査研究報告No.51,52,55,58,61,1995～2000
- 6) 日本看護協会；'97年看護職員実態調査,日本看護協会調査研究報告No.54,1999
- 7) 中央ナースセンター；平成12年度中央ナースセンター事業報告書,2001
- 8) 中央ナースセンター；平成12年度版潜在看護職員の就業に関する報告書,2001
- 9) 奥村元子；看護婦の需給状況と人員配置,看護管理,10(5),pp.360-364,2000
- 10) 看護問題研究会監修；平成13年看護関係統計資料集,日本看護協会出版会,2001
- 11) 小山真理子；18歳女子の進学に対する意識の急激な変化と看護・介護職員の安定的な確保に関する研究,平成10年度厚生省政策科学推進研究事業研究報告書,1999

表二

【問1】勤務病院の所在地

	サンプル数	政令指定都市・区	県庁所在地	その他の市	町・村	無回答
* 全 体	726	80 11.0	137 18.9	366 50.4	136 18.7	7 1.0
経営主体	医療法人	61	111	311	116	6
	個人	10.1	18.3	51.4	19.2	1.0
	無回答	118 15.3	26 22.0	53 44.9	20 16.9	1 0.8
勤務病院の許可病床数	3	1 33.3	-	2 66.7	-	-
	20~49床	20	27	48	23	1
	50~99床	16.8	22.7	40.3	19.3	0.8
	100~149床	26	51	131	45	3
	150~199床	10.2	19.9	51.2	17.6	1.2
無回答	170	19	28	84	36	3
	170	11.2	16.5	49.4	21.2	1.8
	15	27	98	30	17.6	-
	8.8	15.9	57.6	17.6	17.6	-
	-	36.4	45.5	18.2	18.2	-

表I-2

【問3】勤務病院の許可病床数

* 勤務病院の所在地	全 体	サン プル 数					無 回 答
		20-49 床	50-99 床	100-149 床	150-199 床	無 回 答	
* 全	726	119 16.4	256 35.3	170 23.4	170 23.4	11 1.5	
政令指定都市・東京23区	80	20 25.0	26 32.5	19 23.8	15 18.8	-	
県庁所在地	137	27 19.7	51 37.2	28 20.4	27 19.7	4 2.9	
その他の市	366	48 13.1	131 35.8	84 23.0	98 26.8	5 1.4	
町・村	136	23 16.9	45 33.1	36 26.5	30 22.1	2 1.5	
無回答	7	1 14.3	3 42.9	3 42.9	-	-	
経営主体	605	85 14.0	210 34.7	144 23.8	158 26.1	8 1.3	
医療法人	118	34 28.8	46 39.0	24 20.3	12 10.2	2 1.7	
個人	3	-	-	2 66.7	-	1 33.3	
無回答	3	-	-	-	-	-	



表I-3

【問4】勤務病院の病床稼働状況

	サンプル数	常に満床	空床が少しある	空床が非常に多い	無回答
* 全体	726	264 36.4	427 58.8	26 3.6	9 1.2
勤務病院の所在地	政令指定都市・東京23区	21	53	5	1
	県庁所在地	26.3 54	66.3 75	6.3 6	1.3 2
	その他の市	39.4 127	54.7 224	4.4 11	1.5 4
	町・村	34.7 61	61.2 70	3.0 3	1.1 2
	無回答	44.9 1 14.3	51.5 1 71.4	2.2 1 14.3	1.5 — —
経営主体	医療法人	234 38.7	345 57.0	17 2.8	9 1.5
	個人	29	80	9	—
	無回答	24.6 1 33.3	67.8 2 66.7	7.6 — —	— — —
勤務病院の許可病床数	20~49床	29	82	7	1
	50~99床	24.4 88	68.9 154	5.9 10	0.8 4
	100~149床	34.4 58	60.2 107	3.9 4	1.6 1
	150~199床	34.1 85	62.9 78	2.4 5	0.6 2
無回答	50.0 1 36.4	45.9 6 54.5	2.9 — —	1.2 — 9.1	

表1-4

【問5】勤務病院の提供している医療・看護等のサービス（複数回答）

	サンプル数	一般病入の院医療	救急医療	診療科を地域に多岐を	療養病棟・入院の療	施設療養型医療	精神科医療	専門医療	訪問診療	訪問看護	リハビリサービス	人間ドック	その他	無回答
* 全体	726	514 70.8	277 38.2	126 17.4	367 50.6	282 38.8	75 10.3	123 16.9	257 35.4	310 42.7	295 40.6	200 27.5	12 1.7	3 0.4
勤務病院の所在地	政令指定都市・東京23区	59	32	8	31	24	7	14	18	29	20	15	1	-
	県庁所在地	73.8 97	40.0 46	10.0 18	38.8 69	30.0 56	8.8 9	17.5 31	22.5 39	36.3 44	25.0 47	18.8 34	1.3 3	1
	その他の市	70.8 259	33.6 154	13.1 68	50.4 180	40.9 137	6.6 45	22.6 66	28.5 144	32.1 172	34.3 157	24.8 119	2.2 4	0.7 1
	町・村 無回答	70.8 99 68.4 6 85.7	42.1 42 30.9 3 42.9	18.6 32 23.5 -	49.2 85 62.5 2 28.6	37.4 65 47.8 -	12.3 14 10.3 -	18.0 11 8.1 1 14.3	39.3 55 40.4 1 14.3	47.0 64 47.1 1 14.3	42.9 70 51.5 1 14.3	32.5 32 23.5 -	1.1 4 2.9 -	0.3 1 0.7 -
経営主体	医療法人	421	226	107	317	246	65	106	216	265	267	170	11	2
	個人	69.6	37.4	17.7	52.4	40.7	10.7	17.5	35.7	43.8	44.1	28.1	1.8	0.3
	無回答	118 91 77.1	50 42.4	18 15.3	48 40.7	35 29.7	8 6.8	17 14.4	39 33.1	43 36.4	26 22.0	28 23.7	1 0.8	1 0.8
勤務病院の許可病床数	20~49床	88	20	9	43	29	-	34	31	34	21	16	1	1
	50~99床	73.9 188	16.8 103	7.6 32	36.1 124	24.4 39	- 10	28.6 48	26.1 90	28.6 91	17.6 91	13.4 69	0.8 2	0.8
	100~149床	73.4 123	40.2 82	12.5 47	48.4 89	38.7 65	3.9 19	18.8 22	35.2 68	35.5 79	35.5 75	27.0 56	0.8 5	1
	150~199床 無回答	72.4 106 62.4 9 81.8	48.2 69 40.6 3 27.3	27.6 35 20.6 3	52.4 105 61.8 6 54.5	38.2 85 50.0 4 36.4	11.2 42 24.7 4 36.4	12.9 15 8.8 4 36.4	40.0 66 38.8 2 18.2	46.5 102 60.0 4 36.4	44.1 103 60.6 5 45.5	32.9 55 32.4 4 36.4	2.9 4 2.4 -	0.6 1 0.6 -
稼働状況	常に満床	156	87	48	163	133	43	34	103	135	144	63	7	2
	空床が少しある	59.1 327	33.0 173	18.2 71	61.7 192	50.4 142	16.3 30	12.9 80	39.0 147	51.1 168	54.5 141	23.9 123	2.7 5	0.8 1
	空床が非常に多い	76.6 23	40.5 12	16.6 6	45.0 7	33.3 4	7.0 1	18.7 26.9	34.4 4	39.3 5	33.0 5	28.8 10	1.2 -	0.2 -
	無回答	26 9	46.2 55.6	23.1 11.1	26.9 55.6	15.4 33.3	3.8 11.1	15.4 22.2	15.4 33.3	19.2 22.2	19.2 55.6	38.5 44.4	- -	- -

表I-5

【問37】勤務病院の看護職員構成

	サンプル数	看護婦数がより多い	看護婦数と同じぐらい	看護婦数が少ない	無回答
* 全体	726	251 34.6	129 17.8	336 46.3	10 1.4
勤務病院の所在地	政令指定都市・東京23区	30 37.5	11 13.8	38 47.5	1 1.3
	県庁所在地	62 45.3	23 16.8	49 35.8	2 2.2
	その他の市	121 33.1	66 18.0	175 47.8	4 1.1
	町・村 無回答	34 25.0 57.1	29 21.3 -	72 52.9 28.6	1 0.7 14.3
経営主体	医療法人	217 35.9	106 17.5	274 45.3	8 1.3
	個人	33 28.0	23 19.5	60 50.8	2 1.7
	無回答	1 33.3	-	2 66.7	-
勤務病院の許可病床数	20～49床	36 30.3	22 18.5	59 49.6	2 1.7
	50～99床	82 32.0	47 18.4	123 48.0	4 1.6
	100～149床	64 37.6	28 16.5	77 45.3	1 0.6
	150～199床 無回答	66 38.8 27.3	29 17.1 27.3	73 42.9 36.4	2 1.2 9.1
稼働状況	常に満床	82 31.1	40 15.2	136 51.5	6 2.3
	空床が少しある	158 37.0	81 19.0	184 43.1	4 0.9
	空床が非常に多い 無回答	8 30.8 33.3	5 19.2 33.3	13 50.0 33.3	-

【問20】現病院での就業年数

表Ⅱ-1

	サンプル数	1年以内 ・2ヶ月	2-3年 ・3ヶ月	4-5年 ・6ヶ月	6年以上 ・1ヶ月	無回答	平均	
* 全 体	726	222 30.6	265 36.5	72 9.9	160 22.0	7 1.0	49.8	
勤務病院の所在地	政令指定都市・東京23区	27	30	7	13	3	47.9	
	県庁所在地	33.8	37.5	8.8	16.3	3.8		
	その他の市	137	50	13	28	1	47.0	
	町・村	366	113	36.5	9.5	20.4	0.7	47.6
	無回答	136	30.9	36.6	10.4	21.9	0.3	61.0
経営主体	7	25.7	35.3	9.6	28.7	0.7	21.3	
		28.6	42.9	14.3	-	14.3		
勤務病院の許可病床数	医療法人	187	218	60	136	4	49.9	
	個人	605	30.9	36.0	9.9	22.5	0.7	47.7
年齢	無回答	118	34	47	12	23	1.7	145.0
		3	28.8	39.8	10.2	19.5	1.1	
			33.3	-	-	33.3	33.3	
	20~49床	119	28	38	17	32	4	60.7
	50~99床	256	23.5	31.9	14.3	26.9	3.4	53.1
結婚	100~149床	170	82	88	25	61	-	
	150~199床	170	32.0	34.4	9.8	23.8	2	45.6
	無回答	11	49	70	16	33	2	
			28.8	41.2	9.4	19.4	1.2	41.9
		34.1	38.2	8.2	18.8	0.6	44.6	
		45.5	36.4	-	18.2	-		
結婚	~29歳	152	74	66	5	4	19.2	
	30代	223	48.7	43.4	3.3	2.6	2.0	35.6
	40代	197	73	86	24	40	-	
	50代	110	32.7	38.6	10.8	17.9	-	63.3
	60歳以上	39	42	70	23	59	3	79.2
無回答	5	21.3	35.5	11.7	29.9	1.5	97.7	
		26	33	12	39	-	55.5	
		23.6	30.0	10.9	35.5	-		
		6	9	17.9	43.6	1	20.0	
		15.4	20.0	20.0	20.0	20.0	30.9	
		85	92	15	26	3	59.3	
		38.5	41.6	6.8	11.8	1.4	49.6	
		435	115	147	120	4	88.5	
		68	26.4	33.8	27.6	0.9		
			21	26	13	-		
		30.9	38.2	11.8	19.1	-		
		2	50.0	-	50.0	-		

【問21】現在の雇用形態

表Ⅱ-2

	サンプル数	正職員	非 常 勤 ・ タ イ ム ー	臨 時 雇 用 期 間 限 定	そ の 他	無 回 答
* 全 体	726	703 96.8	14 1.9	4 0.6	-	5 0.7
勤務病 院の 所在地	政令指定都市・東京23区	77	1	-	-	2
	県庁所在地	96.3 135	1.3 1.2	-	-	2.5
	その他の市	98.5 366	1.5 3.6	4	-	-
	町・村	97.3 136	1.4 1.6	1.1	-	0.3
	無回答	94.9 7	4.4 6	-	-	0.7 1
		85.7	-	-	-	14.3
経営主 体	医療法人	588	10	4	-	3
	個人	97.2 118	1.7 4	0.7	-	0.5 1
	無回答	95.8 3	3.4	-	-	0.8 1
		66.7	-	-	-	33.3
勤務病 院の 許可病 床数	20~49床	113	3	-	-	3
	50~99床	95.0 248	2.5 6	2	-	2.5
	100~149床	96.9 170	2.3 4	0.8	-	-
	150~199床	97.1 170	2.4 1	-	-	0.6 1
	無回答	98.2 11	0.6 10	0.6	-	0.6
		90.9	-	9.1	-	-
年 齢	~29歳	145	2	2	-	3
	30代	95.4 223	1.3 2.7	1.3	-	2.0
	40代	97.3 187	2.7 3	-	-	-
	50代	98.0 110	1.5 2	-	-	0.5
	60歳以上	97.3 39	1.8 3.6	1	-	-
	無回答	92.3 5	2.6 5	2.6	-	2.6
		100.0	-	-	-	-
結 婚	未婚	216	-	2	-	3
	既婚	97.7 435	- 14	0.9	-	1.4 2
	離死別	417	3.2	0.5	-	0.5
	無回答	95.9 68	3.2	-	-	-
		100.0 2	-	-	-	-
		100.0	-	-	-	-

【問2.2】現在の職位

表Ⅱ-3

	サンプル数	非管理職スタッフ	主任	婦長	看護総部長・看護部長	無回答
* 全	726	435 59.9	83 11.4	124 17.1	79 10.9	5 0.7
勤務病院的所在地	政令指定都市・東京23区	44 55.0	8 10.0	11 13.8	15 18.8	2 2.5
	県庁所在地	83 60.6	16 11.7	26 19.0	12 8.8	-
	その他の市	231 63.1	36 9.8	58 15.8	39 10.7	2 0.5
	町・村	73 53.7	22 16.2	29 21.3	12 8.8	-
	無回答	4 57.1	1 14.3	-	1 14.3	1 14.3
経営主体	医療法人	355 58.7	71 11.7	107 17.7	69 11.4	3 0.5
	個人	79 66.9	12 10.2	17 14.4	7 7.6	1 0.8
	無回答	1 33.3	-	-	1 33.3	1 33.3
勤務病院的許可病床数	20~49床	62 52.1	20 16.8	25 21.0	10 8.4	2 1.7
	50~99床	157 61.3	29 11.3	44 17.2	25 9.8	1 0.4
	100~149床	109 64.1	18 10.6	22 12.9	20 11.8	1 0.6
	150~199床	99 58.2	16 9.4	31 18.2	23 13.5	1 0.6
	無回答	8 72.7	-	2 18.2	1 9.1	-
年齢	~29歳	145 95.4	3 2.0	3 2.0	-	4 2.6
	30代	170 76.2	36 16.1	13 5.8	4 1.8	-
	40代	85 43.1	29 14.7	64 32.5	18 9.1	1 0.5
	50代	30 27.3	13 11.8	36 32.7	31 28.2	-
	60歳以上	2 5.1	2 2.6	1 28.2	1 64.1	-
無回答	3 60.0	1 20.0	-	-	1 20.0	-
結婚	未婚	178 80.5	17 7.7	9 4.1	13 5.9	4 1.8
	既婚	435 51.5	64 14.7	96 22.1	50 11.5	1 0.2
	離死別	68 47.1	2 2.9	19 27.9	15 22.1	-
	無回答	2 50.0	1 50.0	-	1 50.0	-

【問6】年齢

表Ⅱ-4

* 所持免許組合	全	サンプル数	129歳	30代	40代	50代	60歳以上	無回答	平均
保・助 看のみ 看十准 准のみ 無回答	31	7	22.6 76	19.4 92	25.8 74	12.9 49	4 22	16.1 3.2	43.1
	316	24.1	29.1	23.4	15.5	7.0	0.9	39.9	
	313	55	109	94	43	11	0.3	39.1	
	64	17.6	34.8	30.0	13.7	3.5	1	40.5	
	2	20.3	23.4	32.8	21.9	1.6	1	30.5	
現在の雇用形態	703	145	217	193	107	36	5	39.8	
	14	20.6	30.9	27.5	15.2	5.1	0.7	37.9	
	4	14.3	42.9	21.4	14.3	7.1	1	42.3	
	-	50.0	-	-	25.0	25.0	-	-	
	5	60.0	-	20.0	-	1	1	36.2	
現在の職位	435	145	170	85	30	2	3	34.5	
	83	33.3	39.1	19.5	6.9	0.5	0.7	40.9	
	124	3.6	43.4	34.9	15.7	1.2	1.2	47.9	
	79	-	10.5	51.6	29.0	8.9	-	54.9	
	5	80.0	5.1	22.8	31	31.6	1.3	29.6	

表Ⅱ-5

【問7】性別

	サンプル数	女性	男性	無回答
* 全体	726	710 97.8	13 1.8	3 0.4
年齢	～29歳	151 99.3	1 0.7	-
	30代	218 97.8	5 2.2	-
	40代	192 97.5	5 2.5	-
	50代	108 98.2	2 1.8	-
	60歳以上 無回答	39 100.0	0 0.0	3 60.0



【問8】結婚

表Ⅱ-1-6

	サンプル数	未婚	既婚	離婚	無回答
* 全体	726	221 30.4	435 59.9	68 9.4	2 0.3
勤務病院の所在地	政令指定都市・東京23区	29 36.3	43 53.8	8 10.0	-
	県庁所在地	54 39.4	68 49.6	15 10.9	-
	その他の市	104 28.4	226 61.7	35 9.6	1 0.3
	町・村	31 22.8	95 69.9	9 6.6	1 0.7
	無回答	3 42.9	3 42.9	1 14.3	1 -
経営主体	医療法人	173 28.6	373 61.7	57 9.4	2 0.3
	個人	47 39.8	61 51.7	10 8.5	-
	無回答	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-
勤務病院の許可病床数	20~49床	38 31.9	71 59.7	10 8.4	-
	50~99床	73 28.5	159 62.1	23 9.0	1 0.4
	100~149床	55 32.4	101 59.4	13 7.6	1 0.6
	150~199床	54 31.8	97 57.1	19 11.2	-
	無回答	1 9.1	1 63.6	3 27.3	-
年齢	~29歳	108 71.1	41 27.0	3 2.0	-
	30代	84 37.7	118 52.9	20 9.0	1 0.4
	40代	15 7.6	159 80.7	22 11.2	1 0.5
	50代	10 9.1	86 78.2	14 12.7	-
	60歳以上	3 7.7	27 69.2	9 23.1	-
無回答	1 20.0	4 80.0	-	-	
性別	女性	218 30.7	423 59.6	67 9.4	2 0.3
	男性	3 23.1	3 69.2	1 7.7	-
	無回答	3 100.0	3 100.0	3 -	-

【問9】子ども

表Ⅱ-17

	サンプル数	子どもは いない	就学前 のいる	小学生以上 のいる	無回答
* 全体	726	288 39.7	88 12.1	328 45.2	22 3.0
勤務病院の所在地	政令指定都市・東京23区	38 47.5	4 5.0	32 40.0	6 7.5
	県庁所在地	63 48.0	16 11.7	55 40.1	3 2.2
	その他の市	143 39.1	51 13.9	165 45.1	7 1.9
	町・村 無回答	40 29.4 57.1	17 12.5 -	74 54.4 28.6	5 3.7 1 14.3
経営主体	医療法人	237 39.2	74 12.2	276 45.6	18 3.0
	個人	50 42.4	13 11.0	51 43.2	4 3.4
	無回答	3 33.3	1 33.3	1 33.3	-
勤務病院の許可病床数	20~49床	47 39.5	10 8.4	57 47.9	5 4.2
	50~99床	98 38.3	36 14.1	111 43.4	11 4.3
	100~149床	66 38.8	22 12.9	78 45.9	4 2.4
	150~199床	75 44.1	18 10.6	75 44.1	2 1.2
	無回答	2 18.2	2 18.2	2 63.6	-
年齢	~29歳	129 84.9	17 11.2	2 1.3	4 2.6
	30代	223 51.1	56 25.1	51 22.9	2 0.9
	40代	197 93.6	11 5.6	163 82.7	4 2.0
	50代	110 18.2	2 1.8	83 75.5	5 4.5
	60歳以上	39 12.8	5 2.6	26 66.7	7 17.9
	無回答	5 20.0	1 20.0	3 60.0	-
結婚	未婚	221 94.6	1 0.5	3 1.4	8 3.6
	既婚	435 16.3	71 18.2	273 62.8	12 2.8
	離死別	68 11.8	8 11.8	50 73.5	2 2.9
	無回答	2 -	-	2 100.0	-

【問10】介護の必要な家族

表Ⅱ-8

	サンプル数	いない	同居している	近くにいる	無回答
* 全体	726	593 81.7	60 8.3	63 8.7	10 1.4
子ども	子どもはいない	250 86.8	12 4.2	22 7.6	4 1.4
	就学前の子どもがいる	76 86.4	7 8.0	5 5.7	-
	小学生以上の子どもがいる	249 75.9	39 11.9	36 11.0	4 1.2
	無回答	18 81.8	2 9.1	-	2 9.1

表Ⅱ-9

【問12】看護分野で最後に卒業した学校

* 全	体	サンプル数	准高 校 衛生 学校 ・看護科	進学 コース	高等 看護 学校	看護 短大	保健 助産 学校 ・学校	看護系 大学	看護系 大学院	旧教育 制度 の学校	無 回 答
勤務 病院 の所在地	政令指定都市・東京23区 県庁所在地 その他の市 町・村 無回答	726 80 137 366 136 7	67 9.2 4 5.0 11 8.0 33 9.0 19 14.0 -	281 38.7 31 38.8 61 44.5 139 38.0 46 33.8 4 57.1	291 40.1 36 45.0 46 33.6 147 40.2 59 43.4 3 42.9	35 4.8 2.5 2.8 5.8 20 5.5 5 3.7 -	25 3.4 4 5.0 5.6 4.4 13 3.6 2 1.5 -	5 0.7 1 1.3 - - 3 0.8 1 0.7 -	- - - - - - - - - -	15 2.1 2 2.5 4 2.9 6 1.6 3 2.2 -	7 1.0 - - 1 0.7 5 1.4 1 0.7 -
経営 主体	医療法人 個人 無回答	605 118 3	43 7.1 23 19.5 1 33.3	233 38.5 47 39.8 1 33.3	249 41.2 42 35.6 -	33 5.5 2 1.7 -	21 3.5 4 3.4 -	5 0.8 -	- -	14 2.3 -	7 1.2 -
勤務 病院 の許可 病床数	20~49床 50~99床 100~149床 150~199床 無回答	119 256 170 170 11	19 16.0 27 10.5 10 5.9 8 4.7 3 27.3	47 39.5 96 37.5 64 37.6 71 41.8 3 27.3	41 34.5 105 41.0 70 41.2 72 42.4 3 27.3	2 1.7 9 3.5 13 7.6 11 6.5 -	7 5.9 3 3.5 6 3.5 2 1.2 1 9.1	- -	- -	2 1.7 5 2.0 5 2.9 3 1.8 -	1 0.8 2 0.8 2 1.2 1 0.6 1 9.1
年齢	~29歳 30代 40代 50代 60歳以上 無回答	152 223 197 110 39 5	16 10.5 15 6.7 21 10.7 14 12.7 2.6 -	49 32.2 100 44.8 85 43.1 36 32.7 10 25.6 1 20.0	66 43.4 82 36.8 76 38.6 50 45.5 14 35.9 3 60.0	14 9.2 16 7.2 3 1.5 2 1.8 -	4 2.6 5 2.2 8 4.1 3 2.7 4 10.3 1 20.0	- -	- -	1 0.7 2 0.9 1 0.5 2 1.8 9 23.1 -	2 1.3 2 0.9 2 1.0 1 0.9 -
結婚	未婚 既婚 離死別 無回答	221 435 68 2	18 8.1 44 10.1 5 7.4 -	91 41.2 168 38.6 22 32.4 -	80 36.2 185 42.5 24 35.3 2 100.0	17 7.7 16 3.7 2 2.9 -	7 3.2 11 2.5 7 10.3 -	1 0.5 3 0.7 1 1.5 -	- -	4 1.8 5 1.1 6 8.8 -	3 1.4 3 0.7 1 1.5 -